

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 倉敷市ボートレース事業局		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 711-8567 倉敷市児島元浜町 6 番地 3	
本票作成	部署名：ボートレース管理課				
主たる業種	分類コード	80	業種名：娯楽業		
事業の概要	モーターボートの競走場 従業員：206人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	児島モータボート競走場		倉敷市児島元浜町 6 番地 3	
	②	外向発売所		倉敷市児島元浜町 7 9 0 番地 1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	4,848 t CO ₂	4,379 t CO ₂	4,800 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	児島モータボート競走場	3,876 t CO ₂
	②	外向発売所	503 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 (1 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	13.2 %	1.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 モータボート競走場：開催日数 (平成29年度：189日，平成30年度：198日) 外向発売所：営業日数 (平成29年度：346日，平成30年度：348日)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		24.227	21.021	23.985
		t CO ₂ /(日)	t CO ₂ /(日)	t CO ₂ /(日)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・平成30年度は、主要施設の省エネ法に基づくエネルギー管理重点強化（省エネ・温暖化対策研修、省エネ診断など）の取組みを進めた結果、エネルギー起源CO₂排出量は前年度比90.3%の4,379tCO₂となった。また原単位基準では、前年度比86.8%の21.021tCO₂/(日)となり、目標年度（平成30年度）の目標値23.985tCO₂/(日)を達成した。

【推進体制】

・倉敷市におけるCO₂等温室効果ガス排出削減と省エネルギーの総合的な推進を目的に組織された「省エネ・温暖化対策推進委員会」へ平成29年度から加わり（市長部局より独立）、水道局、市長部局、教育委員会及びボートレース事業局の4部局体制で委員会を運営している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成30年度実施分) 児島モータボート競走場	(平成30年度実施分) 施設内の蛍光灯のLED化 (CO ₂ 削減量 15 t-CO ₂ /年) 施設内の空調機の更新 (CO ₂ 削減量 28 t-CO ₂ /年)
(今後実施予定分) 児島モータボート競走場 外向発売所	(今後実施予定分) 施設内の空調機の更新 (CO ₂ 削減量 26 t-CO ₂ /年) 施設内の照明のLED化 (CO ₂ 削減量 26 t-CO ₂ /年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--